

入門ガイド

Novell. ZENworks® 10 Asset Management SP2

10.2

2009年5月27日

www.novell.com



保証と著作権

米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、この文書の内容または使用について、いかなる保証、表明または約束も行っておりません。また文書の商品性、および特定の目的への適合性については、明示と黙示を問わず一切保証しないものとします。米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、本書の内容を改訂または変更する権利を常に留保します。米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、このような改訂または変更を個人または事業体に通知する義務を負いません。

米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、すべてのノベル製ソフトウェアについて、いかなる保証、表明または約束も行っておりません。またノベル製ソフトウェアの商品性、および特定の目的への適合性については、明示と黙示を問わず一切保証しないものとします。米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、ノベル製ソフトウェアの内容を変更する権利を常に留保します。

本契約の締結に基づいて提供されるすべての製品または技術情報には、米国の輸出管理規定およびその他の国の貿易関連法規が適用されます。お客様は、すべての輸出規制を遵守して、製品の輸出、再輸出、または輸入に必要なすべての許可または等級を取得するものとします。お客様は、現在の米国の輸出除外リストに掲載されている企業、および米国の輸出管理規定で指定された輸出禁止国またはテロリスト国に本製品を輸出または再輸出しないものとします。お客様は、取引対象製品を、禁止されている核兵器、ミサイル、または生物化学兵器を最終目的として使用しないものとします。ノベル製ソフトウェアの輸出については、「[Novell International Trade Services \(http://www.novell.com/info/exports/\)](http://www.novell.com/info/exports/)」の Web ページをご参照ください。弊社は、お客様が必要な輸出承認を取得しなかったことに対し如何なる責任も負わないものとします。

Copyright © 2007 - 2009 Novell, Inc. All rights reserved. 本ドキュメントの一部または全体を無断で複製・転載することは、その形態を問わず禁じます。

米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、本文書に記載されている製品に実装されている技術に関する知的所有権を保有します。これらの知的所有権は、「[Novell Legal Patents \(http://www.novell.com/company/legal/patents/\)](http://www.novell.com/company/legal/patents/)」の Web ページに記載されている 1 つ以上の米国特許、および米国ならびにその他の国における 1 つ以上の特許または出願中の特許を含む場合があります。

Novell, Inc.
404 Wyman Street, Suite 500
Waltham, MA 02451
U.S.A.
www.novell.com

オンラインマニュアル: 本製品とその他の Novell 製品の最新のオンラインマニュアルにアクセスするには、[Novell のマニュアルの Web ページ \(http://www.novell.com/documentation\)](http://www.novell.com/documentation) を参照してください。

Novell の商標

Novell の商標一覧については、「[商標とサービスの一覧 \(http://www.novell.com/company/legal/trademarks/tmlist.html\)](http://www.novell.com/company/legal/trademarks/tmlist.html)」を参照してください。

サードパーティ資料

サードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。

目次

このガイドについて	7
1 製品の概要	9
1.1 管理機能	9
1.1.1 検出と展開	9
1.1.2 ZENworks レポーティング	10
1.1.3 インベントリコレクション	10
1.1.4 ソフトウェア使用状況	10
1.1.5 契約管理	10
1.1.6 ライセンス管理	11
1.1.7 システム更新	11
1.2 システムアーキテクチャ	11
1.2.1 プライマリサーバ	12
1.2.2 サテライト	12
1.2.3 管理対象デバイス	13
1.2.4 インベントリのみデバイス	13
1.2.5 管理ゾーン	13
1.3 システム管理	13
1.4 ZENworks 用語集	14
2 インストールおよびセットアップマニュアル	17
3 管理マニュアル	19

このガイドについて

この『Novell ZENworks 10 Asset Management 入門ガイド』では、ZENworks 管理システムについて説明するとともに、システムのインストール、設定、使用に役立つドキュメントについて紹介します。このガイドの情報は、次のように構成されます。

- ◆ 9 ページの第 1 章「製品の概要」
- ◆ 17 ページの第 2 章「インストールおよびセットアップマニュアル」
- ◆ 19 ページの第 3 章「管理マニュアル」

対象読者

このガイドは、ZENworks 管理者を対象としています。

フィードバック

本マニュアルおよびこの製品に含まれているその他のマニュアルについて、皆様のご意見やご要望をお寄せください。オンラインマニュアルの各ページの下部にあるユーザコメント機能を使用するか、または [Novell Documentation Feedback サイト \(http://www.novell.com/documentation/feedback.html\)](http://www.novell.com/documentation/feedback.html) にアクセスして、ご意見をお寄せください。

追加のマニュアル

ZENworks 10 Asset Management には、製品について学習したり、製品を実装したりするために使用できるその他のマニュアル (PDF 形式および HTML 形式) も用意されています。追加のマニュアルについては、『[ZENworks 10 Asset Management \(http://www.novell.com/documentation/zam10/\)](http://www.novell.com/documentation/zam10/)』を参照してください。

マニュアルの表記規則

Novell のマニュアルでは、「より大きい」記号 (>) を使用して手順内の操作と相互参照パス内の項目の順序を示します。

商標記号 (®、™ など) は、Novell の商標を示します。アスタリスク (*) は、サードパーティの商標を示します。

パス名の表記に円記号 (\\) を使用するプラットフォームとスラッシュ (/) を使用するプラットフォームがありますが、このマニュアルでは円記号を使用します。Linux* など、スラッシュを使用するプラットフォームの場合は、必要に応じて円記号をスラッシュに置き換えてください。

Novell® ZENworks® 10 Asset Management は、デバイスのハードウェアおよびソフトウェアインベントリの生成、ソフトウェア使用状況の追跡、ソフトウェア契約の管理、ソフトウェアライセンス準拠などの機能をはじめとする、Windows* サーバおよびワークステーション上のソフトウェアアセット(まとめて「デバイス」)の包括的管理を行います。

次のセクションでは、ZENworks Asset Management の機能についてさらに紹介し、ZENworks システムアーキテクチャと管理についての概要を高いレベルで提供しています。

- ◆ 9 ページのセクション 1.1 「管理機能」
- ◆ 11 ページのセクション 1.2 「システムアーキテクチャ」
- ◆ 13 ページのセクション 1.3 「システム管理」
- ◆ 14 ページのセクション 1.4 「ZENworks 用語集」

1.1 管理機能

ZENworks Asset Management の機能は、次のとおりです。

- ◆ 9 ページのセクション 1.1.1 「検出と展開」
- ◆ 10 ページのセクション 1.1.2 「ZENworks レポートニング」
- ◆ 10 ページのセクション 1.1.3 「インベントリコレクション」
- ◆ 10 ページのセクション 1.1.4 「ソフトウェア使用状況」
- ◆ 10 ページのセクション 1.1.5 「契約管理」
- ◆ 11 ページのセクション 1.1.6 「ライセンス管理」
- ◆ 11 ページのセクション 1.1.7 「システム更新」

1.1.1 検出と展開

検出プロセスは、提供されている一連の IP アドレスをクエリすることによってネットワークのデバイスを検出したり、SNMP、WMI、および SSH などの技術を使用することによってインベントリ情報を収集したりするために使用されます。検出プロセスでは、Novell eDirectory™ または Active Directory* からのデバイスを検出することも可能であり、従来の ZENworks デバイスを Novell eDirectory からマイグレートできます。

展開プロセスは、検出プロセスによって識別される、または提供されたデバイスリストで明示的に指定されたデバイスの集合に対して、ZENworks Adaptive Agent を配布してインストールするために使用します。これらのデバイスは、管理対象デバイスとなります。

詳細については、『ZENworks 10 検出、展開、リタイアリファレンス』を参照してください。

1.1.2 ZENworks レポートニング

ZENworks Configuration Asset Management の ZENworks レポートニングサーバでは、高度なレポートニング機能が提供されています。ZENworks レポートニングサーバは統合型の BusinessObjects Enterprise XIR3.1 エンジンを使用して、カスタマイズされたレポートを作成します。ZENworks レポートニングサーバにある事前定義済みのレポートを使用して、アセット管理、パッチ管理、インベントリ、ディスカバリと展開、バンドルとポリシー、ZENworks システムについてレポートすることができます。また、カスタムレポートの作成、レポートの編集、レポートに対する権限の割り当て、および一組のユーザに対するレポートのスケジュール設定などの作業を行うこともできます。

詳細については、『ZENworks 10 Asset Management レポートニングサーバインストールガイド』および『ZENworks 10 Asset Management システムレポートニングリファレンス』を参照してください。

1.1.3 インベントリコレクション

ZENworks Configuration Management は、すべての管理対象デバイスとインベントリデバイスに対する拡張ソフトウェアとハードウェアインベントリを収集できるため、標準レポートおよびカスタムレポートを作成したり、エクスポートしたりすることができます。

詳細については、『ZENworks 10 アセットインベントリリファレンス』を参照してください。

1.1.4 ソフトウェア使用状況

既存のインベントリでソフトウェアアプリケーションの使用状況 (実行時間、アクティブ時間、ログインユーザ、マシン、および使用されたアプリケーション) をトラッキングできます。ブラウザから実行された Web アプリケーションだけでなく、ターミナルサーバや Citrix を経由して実行されたソフトウェアもトラッキングし、レポートすることができます。カスタムレポートの作成、保存、および実行だけでなく、ソフトウェア使用状況全般について事前定義された広範なレポートを実行できます。

詳細については、『ZENworks 10 Asset Management リファレンス』を参照してください。

1.1.5 契約管理

重要な日付とベンダ、財務、SLA、リース、および更新情報などを含む IT 契約に関連する詳細を定義し、トラッキングできます。また、これらの情報を関連ドキュメントに添付し、資産、ライセンス、および人口統計データを契約に関連付け、指定した日付に自動的に電子メールで通知することができます。カスタムレポートの作成、保存、および実行に加え、契約管理全般について事前定義された広範なレポートを実行することもできます。

詳細については、『ZENworks 10 Asset Management リファレンス』を参照してください。

1.1.6 ライセンス管理

ソフトウェア購入レコードのインポートと入力、ライセンスエンタイトルメントの定義、サポートドキュメントの添付、検出されたソフトウェア製品とエンタイトルメントの調整、継続的なコンプライアンス状況のトラッキングを実行できます。カスタムレポートの作成、保存、および実行だけでなく、ライセンス管理全般について事前定義された広範なレポートを実行することもできます。

詳細については、『ZENworks 10 Asset Management リファレンス』を参照してください。

1.1.7 システム更新

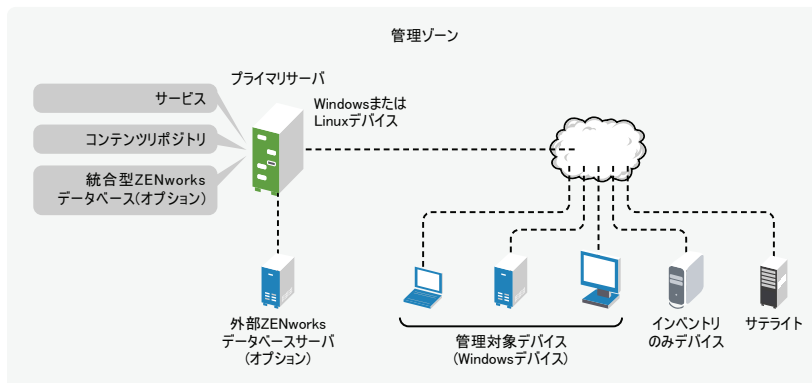
ソフトウェアがインストールされている管理ゾーンのすべてのデバイスで ZENworks Asset Management ソフトウェアを更新することができます。アップデートのダウンロードは、スケジュール化することができます。ソフトウェアの更新は、インターリムリリースレベルで提供されるので、そのコンテンツを確認してからそれぞれの更新を適用するかどうかを選択できます (インターリムリリースは累積的なものです)。最新の PRU(Product Recognition Update) をダウンロードして、ZENworks インベントリが新しいソフトウェアを認識できるように、ナレッジベースを更新することもできます。

詳細については、『ZENworks 10 Management システム管理リファレンス』を参照してください。

1.2 システムアーキテクチャ

ZENworks システムアーキテクチャは、主に、プライマリサーバ、サテライト、管理対象デバイス、およびインベントリのみデバイスの4つのコンポーネントから構成されています。これらのコンポーネントは、「管理ゾーン」と呼ばれる管理ドメインで構成されます。

図 1-1 管理ゾーン



管理ゾーンは、少なくとも1つのプライマリサーバ、サテライト (必要に応じて)、および1つまたは複数の管理されたデバイス、あるいはインベントリのみデバイスから構成されます。プライマリサーバとサテライトは共に動作して、デバイスを管理します。ゾーンの情報は、プライマリサーバの1つに常駐するデータベースまたは ZENworks がインストールされていない別のサーバに外部で常駐するデータベースに保存されます。

1.2.1 プライマリサーバ

プライマリサーバは、ZENworks システムの焦点です。ZENworks を使用して管理するデバイスの数と場所によっては、追加のプライマリサーバが必要となる場合があります。ZENworks サービスは、ZENworks ソフトウェアのインストールおよび設定中に、各プライマリサーバに追加されます。

プライマリサーバには、次の ZENworks コンポーネントがあります。

- ◆ **ZENworks サービス** : インベントリコレクション、アセット管理などを提供する ZENworks ソフトウェアです。主なサービスは、ZENworks サーバサービス、ZENworks ロダ、および ZENworks 管理サービスです。
- ◆ **コンテンツリポジトリ** : ZENworks システムファイルを更新するために使用する更新パッケージやソフトウェアとハードウェアのインベントリ時に製品認知に使用する Product Recognition Update (PRU) が含まれます。コンテンツリポジトリは、ZENworks Asset Management の使用が制限されています。ただし、デバイスへの配布を待機中のソフトウェアファイルを格納するには、ZENworks Configuration Management (別の Novell ZENworks 製品) にさらに広範に使用されます。
- ◆ **ZENworks データベース** : デバイスから収集されるハードウェアおよびソフトウェアのインベントリリスト、ZENworks コントロールセンターオブジェクト (デバイス、ユーザ、など) に関する情報、集中型システムメッセージ、ライセンス追跡、使用率データ

ZENworks Asset Management に付属の統合型 Sybase* SQL Anywhere* データベースをインストールするか、外部の Sybase SQL database、Oracle* 10g Standard - 10.2.0.1.0、または Microsoft* SQL データベースを使用できます。

この統合型データベースは、管理ゾーンごと、いずれか 1 つのプライマリサーバに常駐する必要があります。外部データベースを使用する場合は、プライマリサーバではないサーバにデータベースをインストールできます。デフォルトでは、すべてのプライマリサーバは、ZENworks データベースがどこに常駐していても、データを書き込むためにアクセスする必要があります。

また、特定のサーバがその他のサーバに情報をロールアップするように指定することもできます。

アクセスのしやすさと信頼性を確保するために、Microsoft SQL データベースは Microsoft サーバクラスタに配置することをお勧めします。

1.2.2 サテライト

サテライトは、ZENworks プライマリサーバが通常実行する特定の役割を実行できるデバイスです。サテライトは、Windows 管理対象デバイス (サーバまたはワークステーション) または管理されていない Linux デバイス (サーバまたはワークステーション) として使用できます。サテライトデバイスを設定するとき、実行する役割を指定します。

- ◆ **コレクション** : ZENworks データベースをホストしている ZENworks Primary Server に対するトラフィックを最小限に抑えるために一組のデバイスに対する情報ロールアップアクセスを向上させるには、デバイスでコレクションの役割を有効にできます。たとえば、ネットワークセグメント外のプライマリサーバに情報をロールアップしているデバイスを持っている場合、ネットワークセグメント内のデバイスに対するコレクションの役割を有効にしてそのセグメントのその他のデバイスから情報を受け入れら

れるようにすることによって、ネットワークトラフィックを最小限に抑えることができます。これによって、コレクション役割のデバイスは、プライマリサーバに情報をロールアップしている、そのセグメントからの唯一のデバイスとなります。

- ◆ **コンテンツ**：別のプライマリサーバを作成することなく一組のデバイスに対してコンテンツアクセスを向上させるには、デバイスに対してコンテンツ役割を作成できます。たとえば、ネットワークセグメント外のプライマリサーバにアクセスしているデバイスを持つ場合、これらのデバイスをサービスするためにネットワークセグメント内のデバイスに対してコンテンツ役割を作成できます。

詳細については、『ZENworks 10 Management システム管理リファレンス』の「サテライト」を参照してください。

1.2.3 管理対象デバイス

管理対象デバイスは、管理するために ZENworks を使用できる Windows サーバまたはワークステーションです。ZENworks Adaptive Agent を管理するには、各デバイスにインストールする必要があります。Adaptive Agent はプライマリサーバと通信し、

それぞれの管理対象デバイスは、初期プライマリサーバと連絡を取ろうとします。ただし、コンテンツがそのプライマリサーバで使用できない場合、管理対象デバイスは、管理ゾーンの別のプライマリサーバからコンテンツを要求し、コンテンツを提供できるプライマリサーバが見つかるまで続行されます。

管理対象デバイスは、1つの管理ゾーンにのみ登録でき、そのゾーン内でのみ管理されます。

1.2.4 インベントリのみデバイス

Adaptive Agent をインストールできないデバイスや Adaptive Agent をインストールしないデバイスがある場合があります。これらのデバイスについてインベントリを実行するには、インベントリのみエージェントをインストールするか、ポータブルコレクタを実行することができます。

詳細については、『ZENworks 10 検出、展開、リタイアリファレンス』を参照してください。

1.2.5 管理ゾーン

管理ゾーンは、1つまたは複数のプライマリサーバと1つまたは複数の管理対象デバイスから構成されています。ゾーン内のプライマリサーバは共に動作して、デバイスを管理します。ゾーンの情報は、プライマリサーバの1つにインストールされたデータベースまたは ZENworks がインストールされていない外部のサーバにインストールされたデータベースに保存されます。ゾーンにはサテライトも含まれます。

1.3 システム管理

ZENworks システムは、タスクベースの Web ブラウザコンソールである ZENworks コントロールセンター (ZCC) を通じて、管理ゾーンレベルで管理します。次の図は、WEB ブラウザ表示の ZCC の部分を示しています。

図 1-2 ZENworks コントロールセンター



ZCC は、管理ゾーンのすべてのプライマリサーバにインストールされます。どのプライマリサーバでも、すべての管理タスクを実行できます。Web ベースの管理コンソールであるため、ZCC はサポートされているワークステーションからアクセスできます。

Novell iManager を使用してネットワーク環境でその他の Novell 製品を管理する場合、ZCC を有効にして iManager から起動できます。詳細については、『ZENworks 10 Management システム管理リファレンス』を参照してください。

ZCC に加えて、zman コマンドラインユーティリティを使用して、ZENworks システム内でオブジェクトを管理できます。コマンドラインユーティリティを使用する主な利点は、繰り返し操作または一括操作を処理するためのスクリプトを作成できることです。

ZCC と同様に、zman ユーティリティはすべてのプライマリサーバにインストールされますが、実行できるのはサーバ上のコマンドラインからのみです。

1.4 ZENworks 用語集

表 1-1 ZENworks Configuration Asset Management 用語集

用語	説明
インベントリのみデバイス	ZENworks Adaptive Agent がインストールされないか、またはインストールできないデバイスです。これらのデバイスには、代わりに、アセットインベントリを使用してインベントリを行えるように Inventory Only Module をインストールします。オプションで、ポータブルコレクタを使用してインベントリを実行することもできます。詳細については、『ZENworks 10 検出、展開、リタイアリファレンス』の「Adaptive Agent または Inventory-Only モジュール」および「インベントリのみモジュールの展開」を参照してください。
インベントリのみモジュール	インベントリを可能にするためデバイスにインストールされるソフトウェア。これは通常、Mac OS* X、NetWare® 5.1/6/6.5、OES (NetWare)、Unix (Sun Solaris、HP UX、または IBM AIX)、または Linux オペレーティングシステムを実行している、管理対象デバイスとしてサポートされていないデバイスにインストールされています。

用語	説明
管理対象デバイス	Adaptive Agent がインストールされていて、管理ゾーンに登録されている Windows サーバまたはワークステーションです。
管理コンソールまたは管理者ワークステーション	Web ブラウザで ZENworks コントロールセンターを実行するデバイスです。
管理ゾーン	少なくとも 1 つのプライマリサーバから構成されます。その他のプライマリサーバおよび管理対象デバイスとして 1 つまたは複数のワークステーションを含めることができます。また、インベントリのみデバイスも含めることができます。
プライマリサーバ	ZENworks サービスおよびコンテンツリポジトリが含まれるマシン。オプションで、ZENworks データベースを含めることもできますが、ゾーンごとに 1 つのプライマリサーバのみです。1 つの管理ゾーンは、複数のプライマリサーバで構成できます。
ポータブルコレクタ	任意のデバイスをインベントリでき、デバイスと同様に ZENworks コントロールセンターでアクセス可能なファイルを作成できるソフトウェアユーティリティです。このファイルはデバイスに関するインベントリデータを取得するために使用されます。詳細については、『ZENworks 10 アセットインベントリリファレンス』の「ポータブルコレクタの使用」を参照してください。
サテライト	サテライトは、ZENworks プライマリサーバが通常実行する特定の役割を実行できるデバイスです。サテライトは、Windows 管理対象デバイス (サーバまたはワークステーション) または管理されていない Linux デバイス (サーバまたはワークステーション) として使用できます。サテライトデバイスを設定するとき、実行する役割を指定します (イメージング、コレクション、またはコンテンツ)。 詳細については、『ZENworks 10 Management システム管理リファレンス』の「サテライト」を参照してください。
ZENworks Adaptive Agent	プライマリサーバで管理できるようにするために Windows サーバまたはワークステーションにインストールされるソフトウェア。Adaptive Agent は、ソフトウェア配信、ポリシー適用、イメージング、リモート管理、インベントリなどをサポートするモジュールから構成されます。詳細については、『ZENworks 10 Management システム管理リファレンス』の「ZENworks Adaptive Agent の展開」を参照してください。
ZENworks コントロールセンター	ZENworks Configuration Management システムを管理するために使用される Web ベースの管理コンソールです。詳細については、『ZENworks 10 Asset Management 管理クイックスタート』の「ZENworks コントロールセンター」を参照してください。
ZENworks database (ZENworks データベース)	配信に使用できるソフトウェア、デバイスから収集されるハードウェアとソフトウェアのインベントリリスト、およびシステム内で実行されるようスケジュールされたアクションに関する情報が含まれるデータベース。 データベースはプライマリサーバに配置することも、外部データベースとしてリモートサーバ上に配置することもできます。デフォルトで、すべてのプライマリサーバは、データベースへのアクセスを必要とします。 サポートされているデータベースの詳細については、『ZENworks 10 Asset Management インストールガイド』の「データベース要件」を参照してください。ZENworks データベースの詳細については、『ZENworks 10 Management システム管理リファレンス』の「データベース管理」を参照してください。

用語	説明
zman	<p>ZENworks システムを管理するためのコマンドラインインタフェース。zman ユーティリティは、タスクの自動化 (スクリプトを使用)、および ZENworks コントロールセンターで実行するには手間のかかる大量の管理タスクの実行に役立ちます。たとえば、多数のデバイスを設定している場合や、多数のバンドルにアクションを追加する場合などがあります。</p> <p>zman は、すべてのプライマリサーバで使用できます。</p> <p>詳細については、『ZENworks 10 Asset Management コマンドラインユーティリティリファレンス』の「ZENworks コマンドラインユーティリティ」を参照してください。</p>
zac	<p>Novell ZENworks Adaptive Agent のコマンドライン管理インタフェース zac ユーティリティは、ZENworks 管理対象デバイスに対して、ソフトウェアバンドルのインストールおよび削除、ポリシーの適用、およびデバイスの登録と登録解除などを含むコマンドライン管理機能を実行します。</p>

インストールおよびセットアップマ ニュアル

2

Novell® ZENworks® 10 Asset Management SP2 のインストール、移行、およびセットアップを行うには、次の該当するマニュアルに従ってください。

- ◆ *ZENworks 10 Asset Management インストールガイド*

ZENworks 管理ゾーンを 1 つ以上の ZENworks プライマリサーバで確立する手順について説明しています。GUI、コマンドライン、またはサイレントインストールの手順が含まれています。

- ◆ *ZENworks 10 Asset Management レポートिंगサーバインストールガイド*

ZENworks インフラストラクチャレポートिंगに対して ZENworks Reporting Server をインストールするための手順を提供します。

- ◆ *Novell ZENworks 10 Asset Management マイグレーションガイド*

ZENworks Asset Management 7.5 データを ZENworks 10 Asset Management に移行する方法について説明します。

- ◆ *ZENworks 10 Asset Management 管理クイックスタート*

ZENworks Asset Management はすぐに使用できる状態ですが、ご使用の環境に合わせて設定したい場合も考えられます。『管理クイックスタート』には、次の内容に関する基本的な手順が含まれています。

- ◆ ゾーン設定
- ◆ ZENworks Adaptive Agent の展開
- ◆ デバイス管理
- ◆ システムメッセージングおよびレポートिंग

Novell® ZENworks® 10 Asset Management SP2 の次のリファレンスには、概要、セットアップ手順、使用手順、継続的な管理手順、およびその他の情報が含まれています。

- ◆ *ZENworks 10 Asset Management 管理クイックスタート*

ZENworks Asset Management をご使用のネットワーク用にセットアップする方法の手順と製品の機能を学習するための簡単なタスクについて記載されています。

- ◆ *ZENworks 10 Management システム管理リファレンス*

- ◆ *ZENworks 10 Asset Management コマンドラインユーティリティリファレンス*

zman、zac、および zeninfocollect コマンドラインユーティリティの手順を提供します。

- ◆ *ZENworks 10 検出、展開、リタイアリファレンス*

デバイス登録、ZENworks Adaptive Agent、ネットワークデバイス検出、デバイスインポート、インベントリのみデバイスの設定、および展開タスクについて記載されています。

- ◆ *ZENworks 10 アセットインベントリリファレンス*

スキャン方法、個別のデバイスインベントリ情報の表示方法、およびインベントリレポートの生成方法を含む、ソフトウェアおよびハードウェアのインベントリ収集についての説明が記載されています。

- ◆ *ZENworks 10 Asset Management リファレンス*

ソフトウェア使用状況の追跡、ソフトウェア契約の管理、ソフトウェアライセンス準拠など、ソフトウェアアセットを管理する方法について説明します。

- ◆ *ZENworks 10 Asset Management システムレポートングリファレンス*

BusinessObjects* Enterprise XI レポートングを ZENworks インフラストラクチャで実行する方法が記載されています。

